

第3回 熊本都市圏連絡道路 経済効果等検討会

～アンケート自由意見の整理結果報告～

令和4年3月4日

1. 住民アンケート自由回答の整理

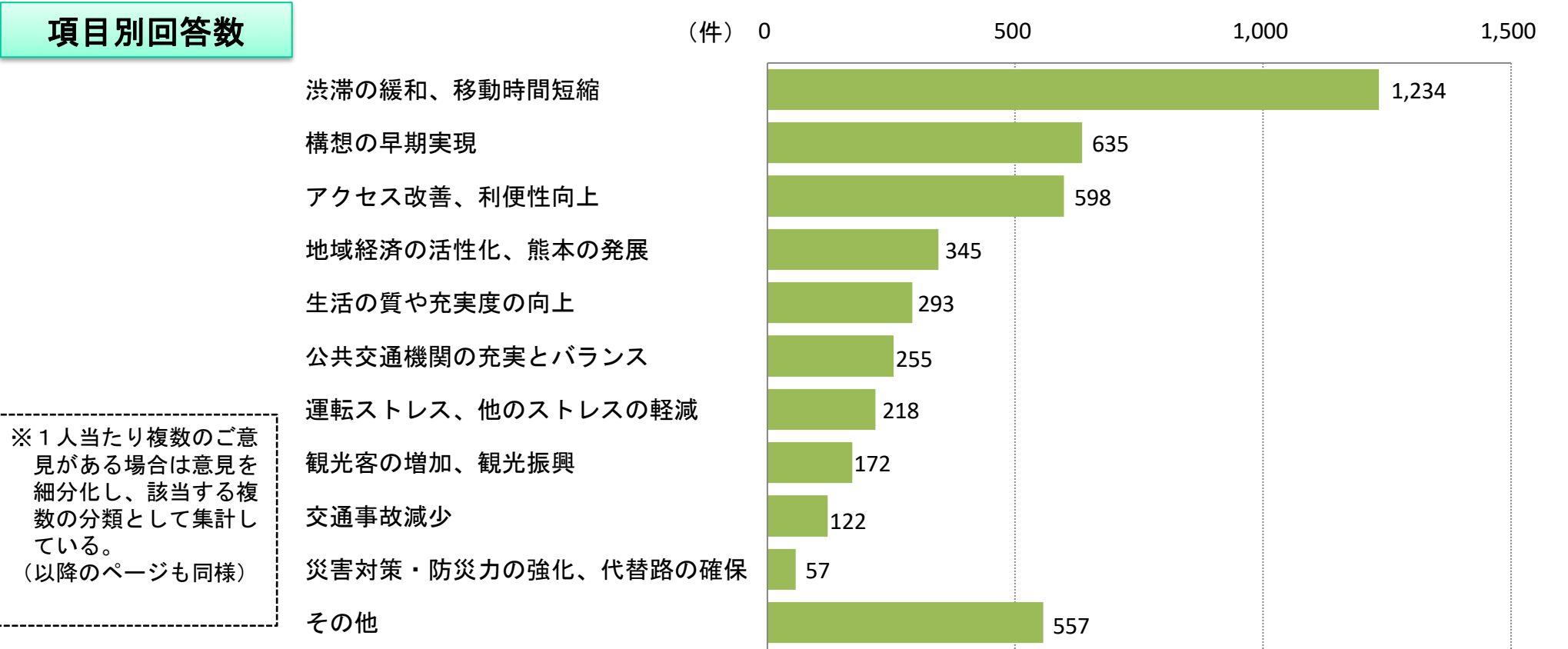
■「10分・20分構想」に対する期待(1/3)

- 住民アンケートでの「『10分・20分構想』に対する期待」に寄せられた自由意見は延べ4,486件。
- 寄せられた自由意見を「構想の早期実現」や「渋滞の緩和、移動時間短縮」など計11項目に分類。
- 「渋滞の緩和、移動時間短縮」への期待が1,234件と最も多く、次いで「構想の早期実現」に関する期待が635件で続く。

○自由回答

問17に記載の項目以外に、「10分・20分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。

項目別回答数



※ 1人当たり複数のご意見がある場合は意見を細分化し、該当する複数の分類として集計している。
(以降のページも同様)

1. 住民アンケート自由回答の整理

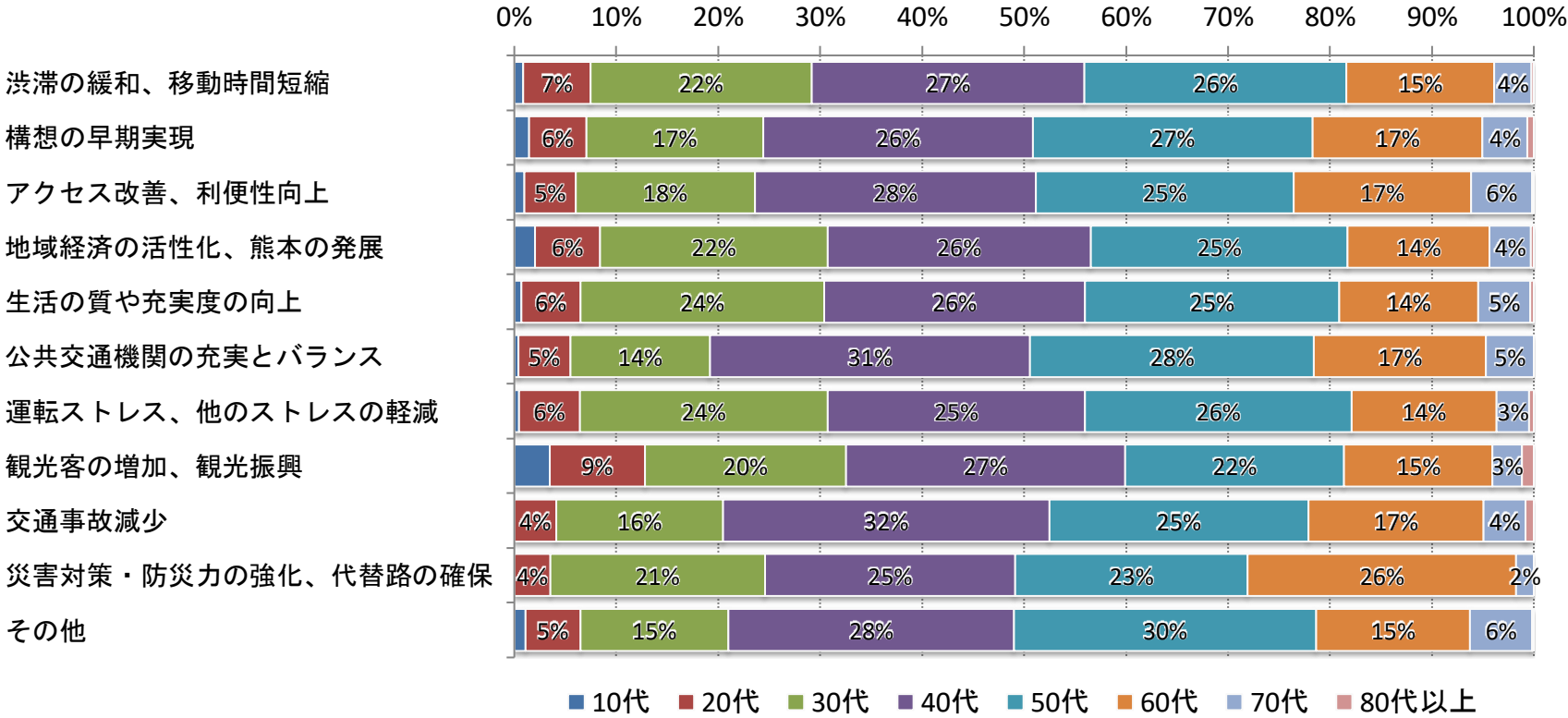
■「10分・20分構想」に対する期待(2/3)

➤ 自由回答の年代別の構成比は、いずれの項目も30～60代で多くの意見をいただいた。

○自由回答

問17に記載の項目以外に、「10分・20分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。

年代別構成比



1. 住民アンケート自由回答の整理

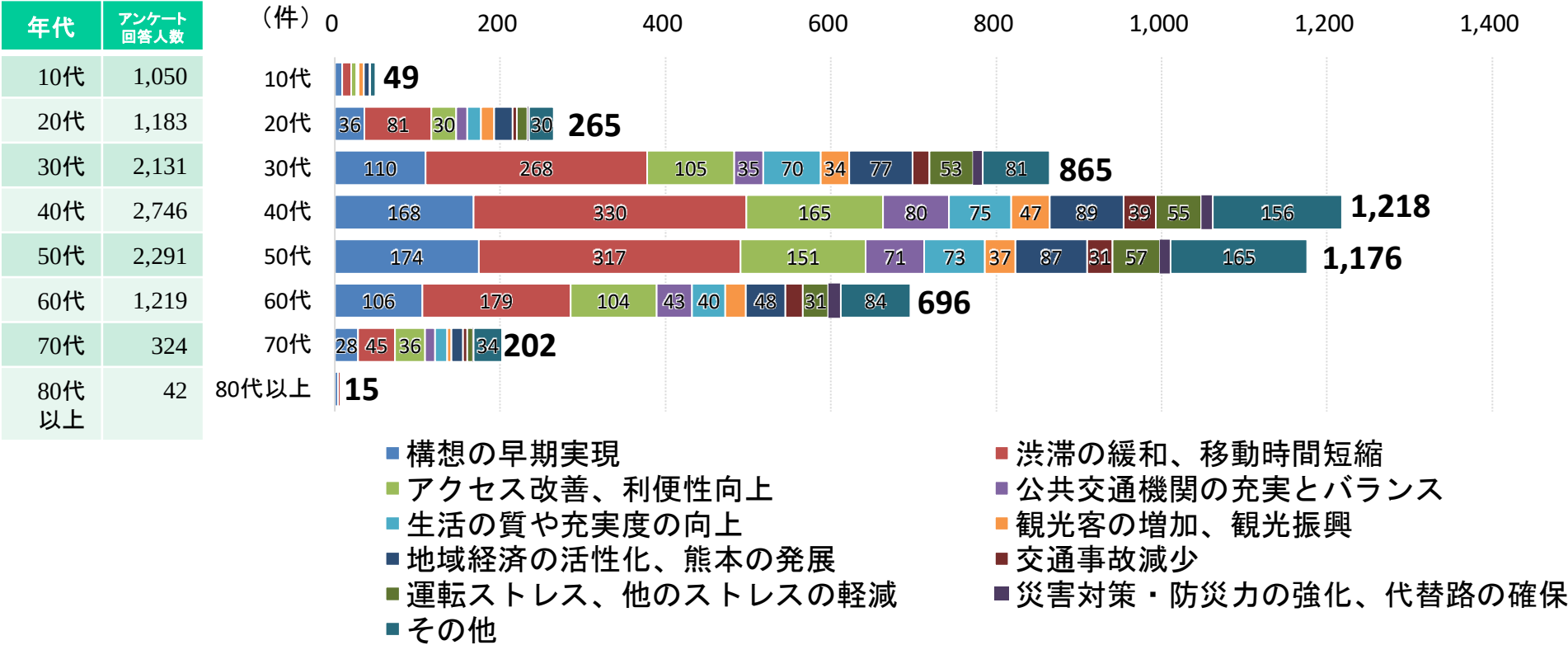
■「10分・20分構想」に対する期待(3/3)

- 年代ごとの自由回答の件数を見ると、30～60代が多く、10～20代、70代以上で少ない。
- どの年代も「構想の早期実現」、「渋滞の緩和、移動時間短縮」、「アクセス改善、利便性向上」が内訳の多くを占める。

○自由回答

問17に記載の項目以外に、「10分・20分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。

年代ごとの延べ回答件数



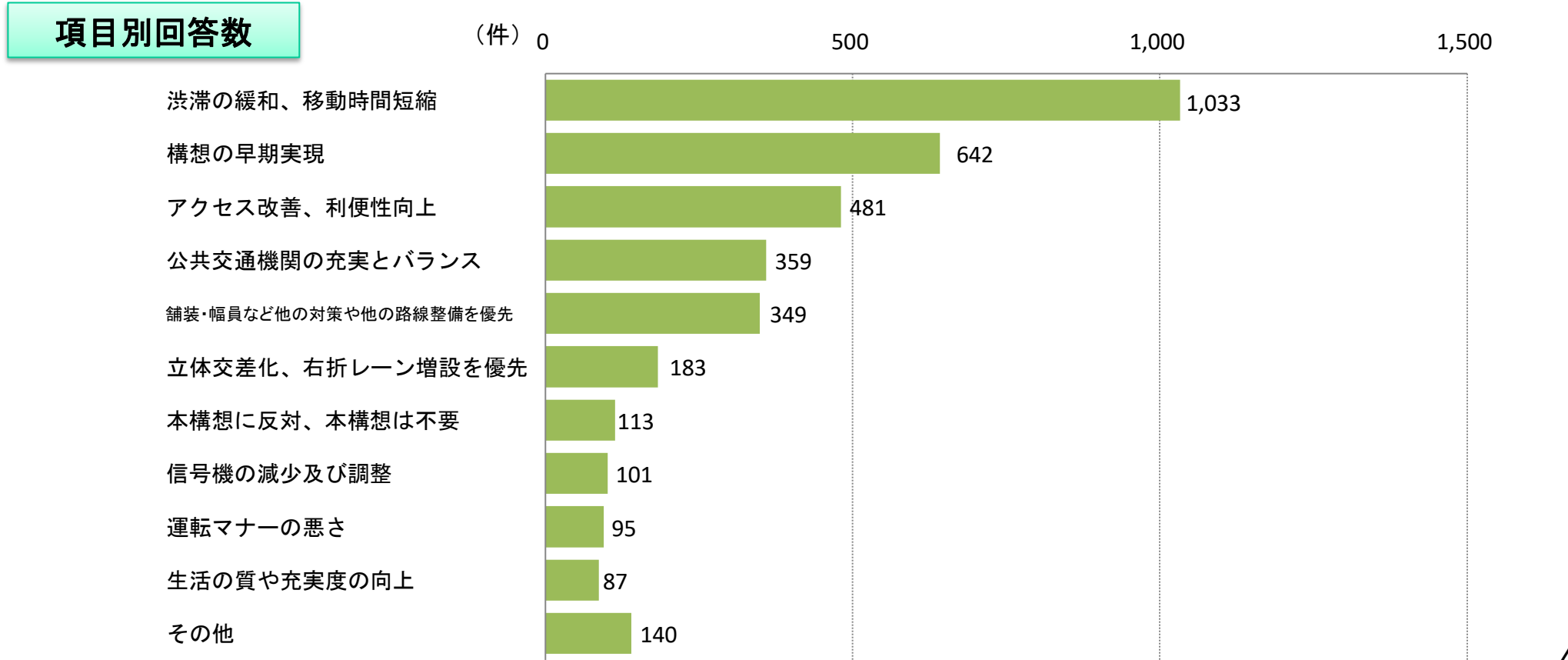
1. 住民アンケート自由回答の整理

■「10分・20分構想」に対するご意見や熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見(1/3)

- 住民アンケートでの「本構想に対する意見、熊本都市圏の道路交通に対する意見」に寄せられた自由意見は延べ3,583件。
- 寄せられた自由意見を「アクセス改善、利便性向上」や「立体交差化、右折レーン増設を優先」など計11項目に分類。
- 「渋滞緩和、移動時間短縮」への意見が最も多く、次いで「構想の早期実現」に関する意見が多い。
- 「立体交差化、右折レーン増設を優先」や「舗装・幅員など他の対策や他の路線整備を優先」など、現状に関する意見も一定数見受けられた。

○自由回答

その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。



1. 住民アンケート自由回答の整理

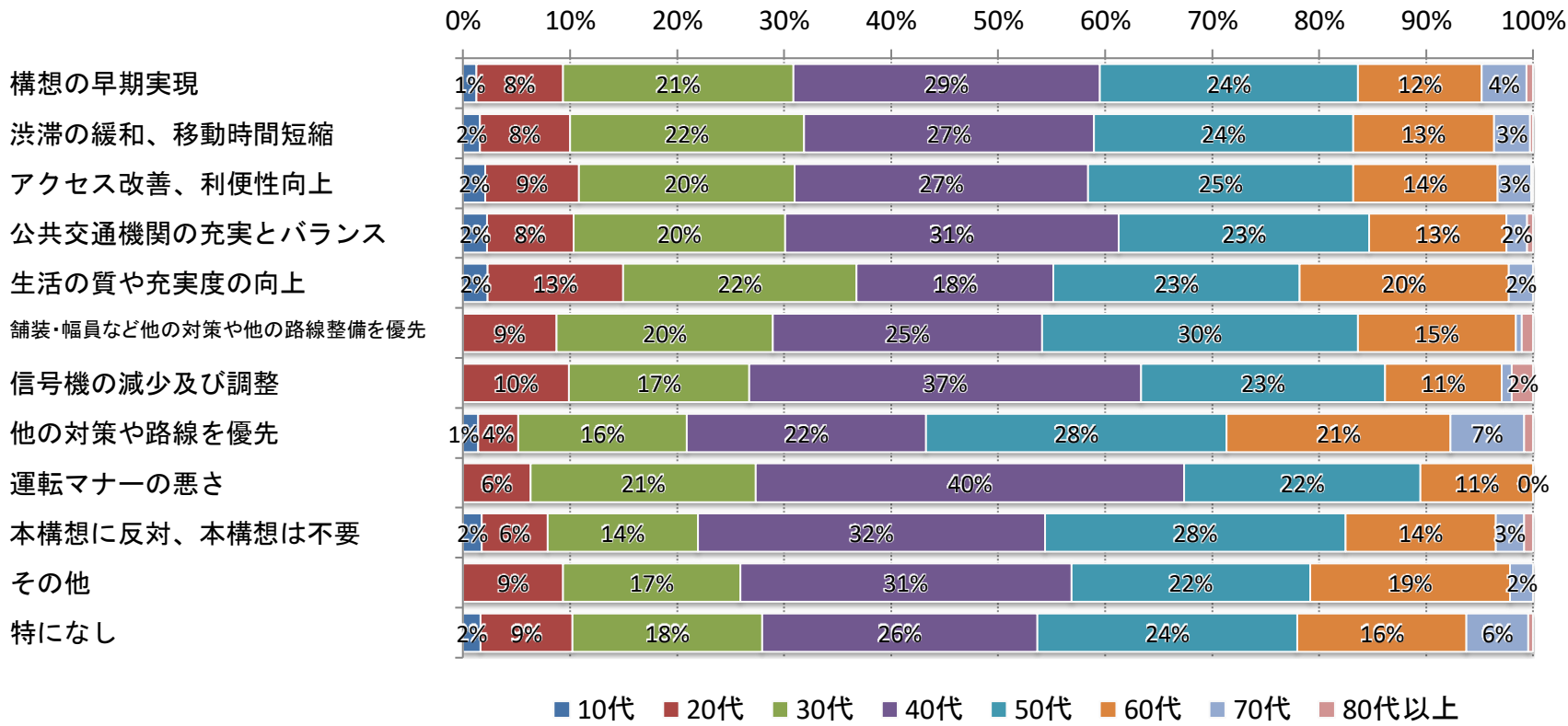
■「10分・20分構想」に対するご意見や熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見 (2/3)

➤ 年代別の構成比を見ると、いずれの項目も30～60代で多くの意見をいただいた。

○自由回答

その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

年代別構成比



1. 住民アンケート自由回答の整理

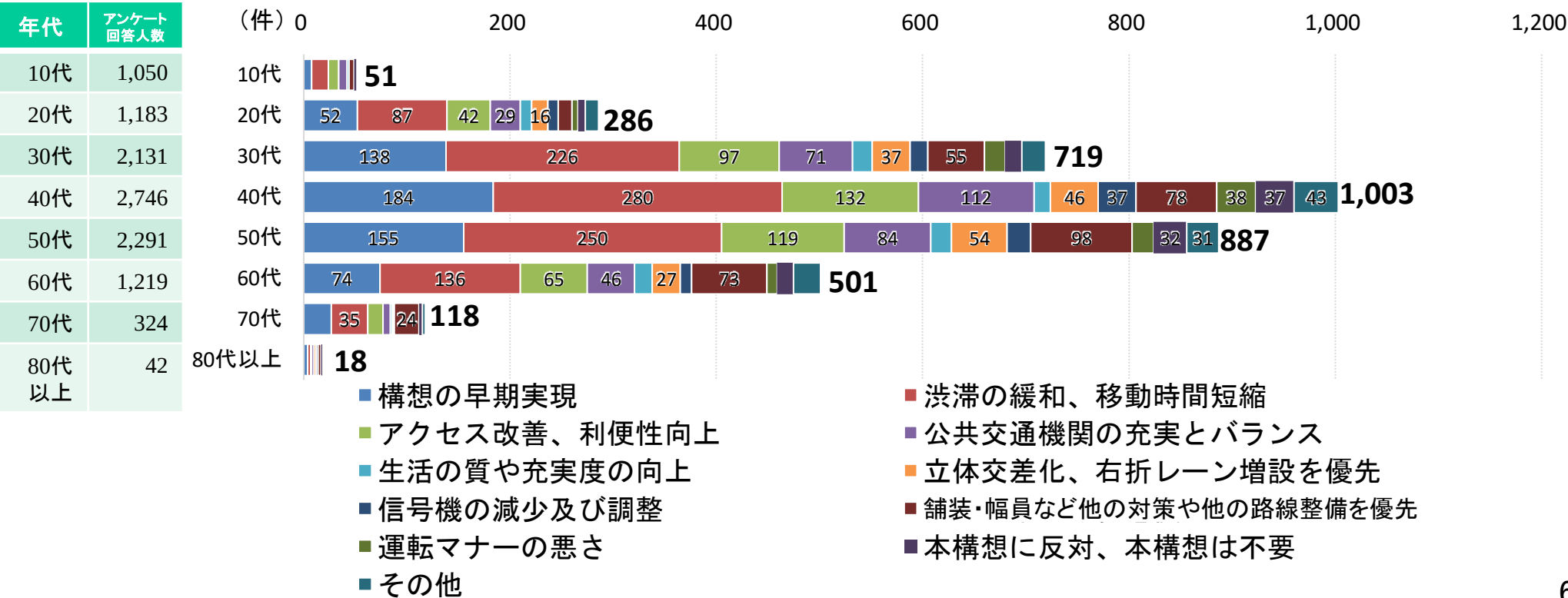
■「10分・20分構想」に対するご意見や熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見 (3/3)

- 年代ごとの自由回答の件数を見ると、30～60代が多く、10～20代、70代以上で少ない。
- どの年代も「構想の早期実現」、「渋滞の緩和、移動時間短縮」、「アクセス改善、利便性向上」が内訳の多くを占める。
- 「立体交差化、右折レーン増設を優先」と「舗装・幅員など他の対策や他の路線整備を優先」への意見では、50代が最も多い。

○自由回答

その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

年代ごとの延べ回答件数



2. 企業アンケート自由回答の整理

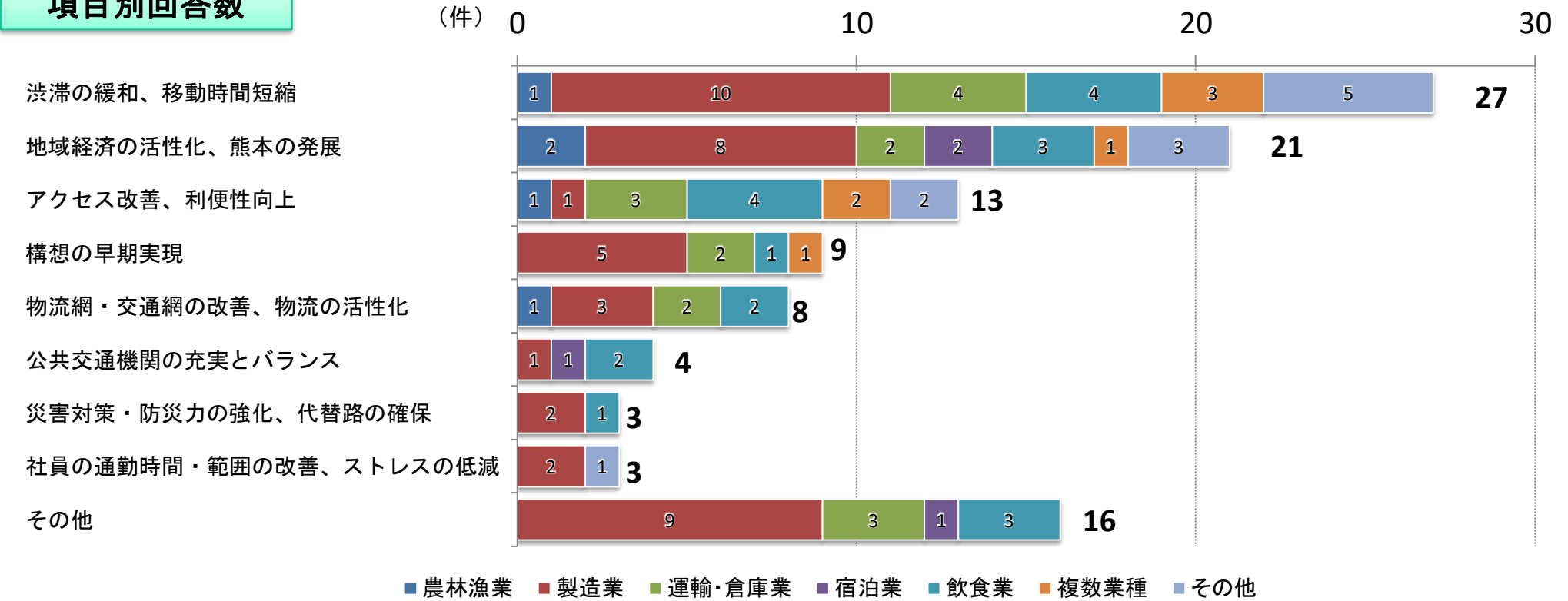
■「10分・20分構想」に対する期待

- 企業アンケートでの「『10分・20分構想』に対する期待」に寄せられた自由意見は延べ104件。
- 寄せられた自由意見を「構想の早期実現」や「渋滞の緩和、移動時間短縮」など計9項目に分類。
- 「渋滞の緩和、移動時間短縮」への期待が最も多く、次いで「地域経済の活性化、熊本の発展」に関する期待が多い。
- 業種別の内訳を見ると、製造業が全項目で1件以上あり、項目別の割合も高い。「アクセス改善、利便性向上」では、飲食業が4件を占めた。

○自由回答

問10に記載の項目以外に、「10分・20分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。

項目別回答数



※ 1社当たり複数のご意見がある場合は意見を細分化し、複数の分類として集計（以降のページも同様）。

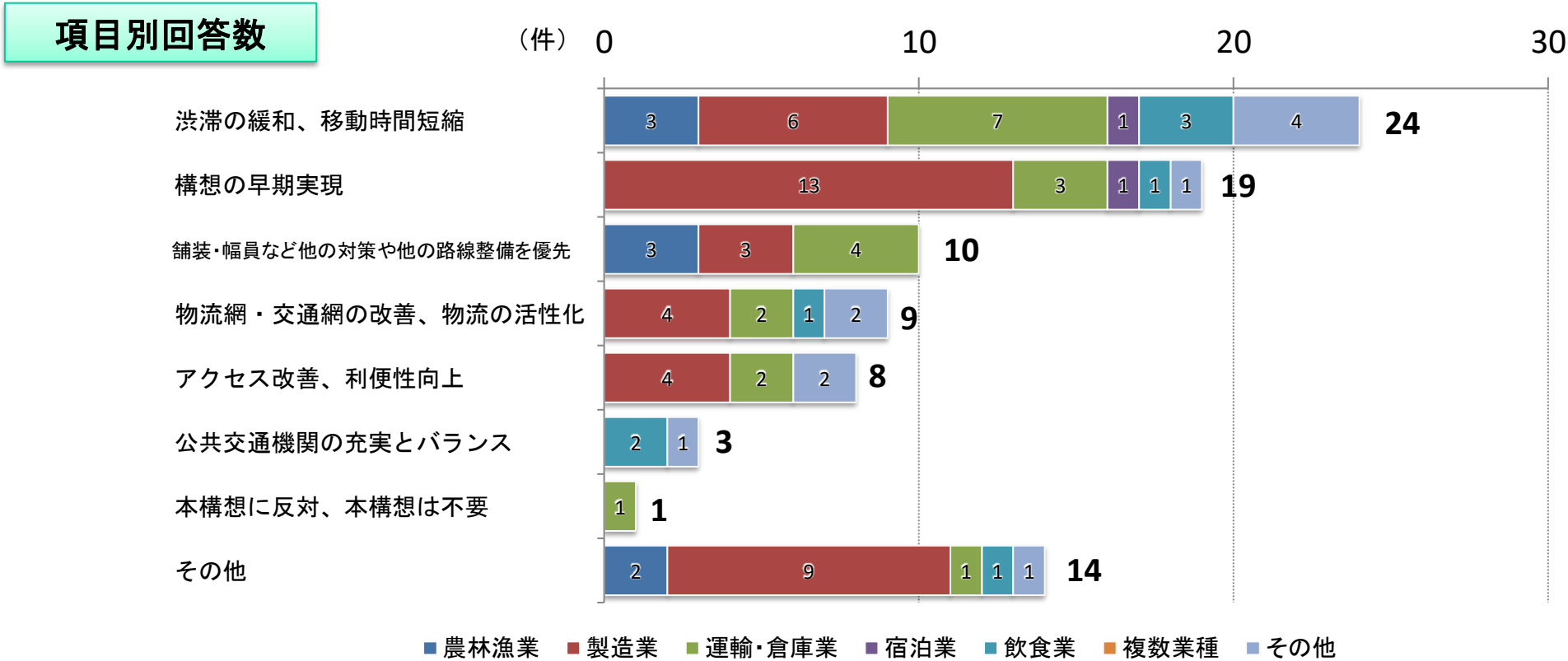
2. 企業アンケート自由回答の整理

■「10分・20分構想」に対するご意見や熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見

- 企業アンケートでの「本構想に対する意見、熊本都市圏の道路交通に対する意見」に寄せられた自由意見は延べ88件。
- 寄せられた自由意見を「アクセス改善、利便性向上」や「舗装・幅員など他の対策や他の路線整備を優先」など計8項目に分類。
- 「渋滞の緩和、移動時間短縮」への意見が最も多く、次いで「構想の早期実現」に関する意見が多い。
- 「舗装・幅員など他の対策や他の路線整備を優先」の意見も見受けられた。
- 業種の内訳を見ると、「構想の早期実現」では製造業が過半を占め、「渋滞の緩和、移動時間短縮」では運輸・倉庫業が最も多かった。

○自由回答

その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。



- 自由意見を分類した結果、住民・企業ともに「渋滞の緩和、移動時間短縮」や「構想の早期実現」が特に多く、本構想への期待が大きいことが分かる。また、「生活の質や充実度の向上」や「地域経済活性化、熊本の発展」など多方面での期待の意見が得られた。
- 一方で、「右折レーン増設等の他の路線整備を優先」や「公共交通機関の充実とバランス」など現状の渋滞対策への取組みを望む意見が3割程度見られるとともに、財源確保を懸念する意見もあった。
- 自由意見の、年代ごとの回答人数に対する延べ回答件数は、10代および20代で低い結果となった。